



(当社コメント) 敦賀発電所2号機の新規制基準適合性審査に係る 当社の対応について

当社は、本日、第1272回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合において、敦賀発電所2号機敷地内D-1トレンチ内に認められるK断層の連続性について、これまでの審査会合や現地調査でいただいたコメントに回答しました。また、K断層の活動性について、当社がこれまでの審査会合でご説明した内容を整理して改めてご説明させていただきました。

原子力規制庁からは、K断層の活動性の評価について、後期更新世以降(約12~13万年前以降)の活動性が明確な証拠により否定できていないこと、K断層の連続性について、D-1トレンチから南方に連続していないことは否定できていないことが確認結果として示されました。

当社はこれまでに、K断層の活動性及び連続性を否定するために様々なデータを提出してきました。これまでの審査会合や現地調査での議論を踏まえ、今後も追加調査やデータの拡充に取り組んでまいります。

当社は、引き続き、敦賀発電所2号機の稼働に向けて取り組んでまいります。

以上

問合せ先:日本原子力発電株式会社 地域共生・広報室 森井、山形 TEL:03-6371-7300